

リユース

2リユース  
Reuse



# くり返し使う シャワー作戦

びんを洗ってくり返し使うこと、  
それが、ガラスびんのリユース

ガラスびんには、100年以上も前からリユースのしくみがあり、くり返し使う牛乳びんやビールびんなどを、リターナブルびんと言います。中身のニオイや味が移らないという、ガラスびんの持つ特性は、洗って何回も使うリユースに、非常に適しています。

新しくつくるより、くり返し使うほうが、  
CO<sub>2</sub>の排出量もごみの発生量も削減！

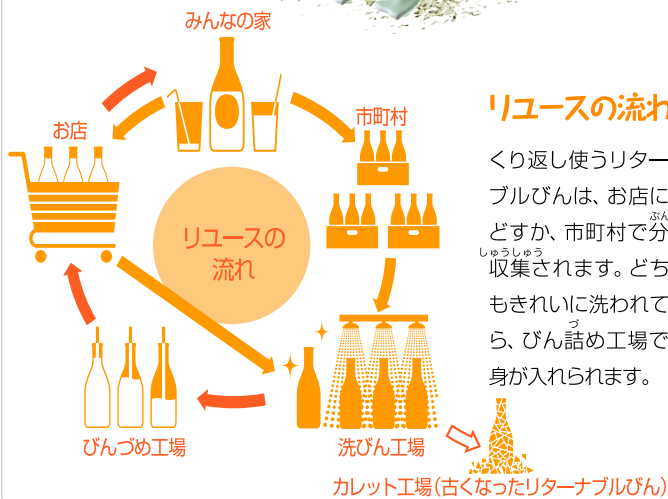
リユースには、ムダがありません。新しくつくるより、くり返し使ったほうが資源もエネルギーも節約できます。しかも、地球温暖化の原因と言われているCO<sub>2</sub>の排出量も減らすことができ、ごみの発生も少なくなります。

リターナブルびんの代表選手は、  
牛乳びんやビールびんや1.8リットルびん

給食などに登場する牛乳びんのほか、ビールびんや1.8リットルびんには、リターナブルびんが多く使われています。またリターナブルびんの中には、Rマークや丸正マークが付いているびんがあり、目印にもなっています。

## リユースの流れ

くり返し使うリターナブルびんは、お店にもどすか、市町村で分別収集されます。どちらもきれいに洗われてから、びん詰め工場  
カレット工場(古くなったリターナブルびん)



お酒



ビール



焼酎



お酒



牛乳



牛乳



Rマーク



丸正マーク

古くなったリターナブルびんも、ちゃんとリサイクルされて、ごみにはなりません。